

インフルエンザ流行情報について（第17報） 〈最終報〉

●インフルエンザ流行情報

本県における平成31年第13週(平成31年3月25日～平成31年3月31日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は0.91(12週は1.06)となり、流行開始の目安である1.0を下回りました。

インフルエンザの流行情報については、県全体の定点当たりの患者報告数が1.0を下回ったため、今回を以て掲載を終了します。

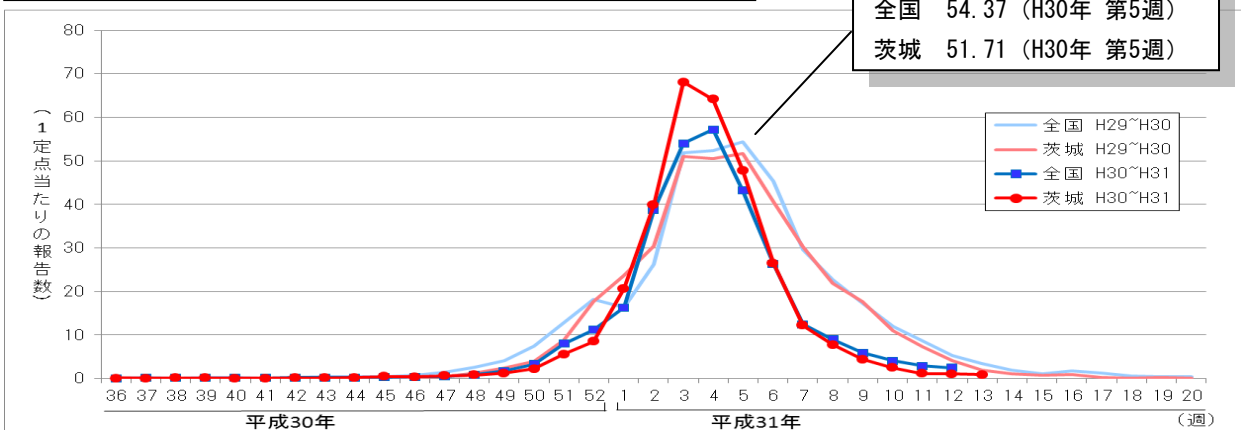
インフルエンザの学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、引き続き報告があった場合のみ、感染症情報センターのホームページに原則毎週木曜日に掲載します。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

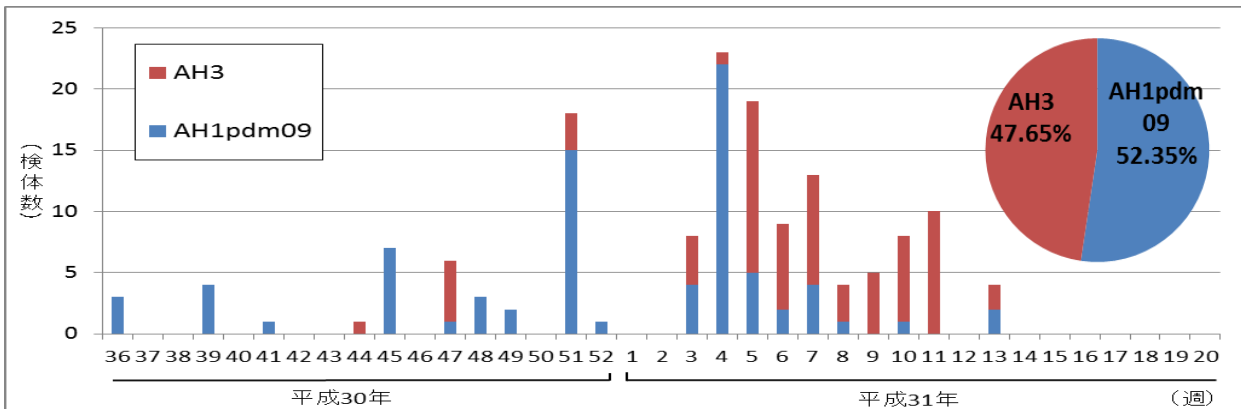
【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)



《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》 平成30年9月3日～平成31年3月31日



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報:10 警報:30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

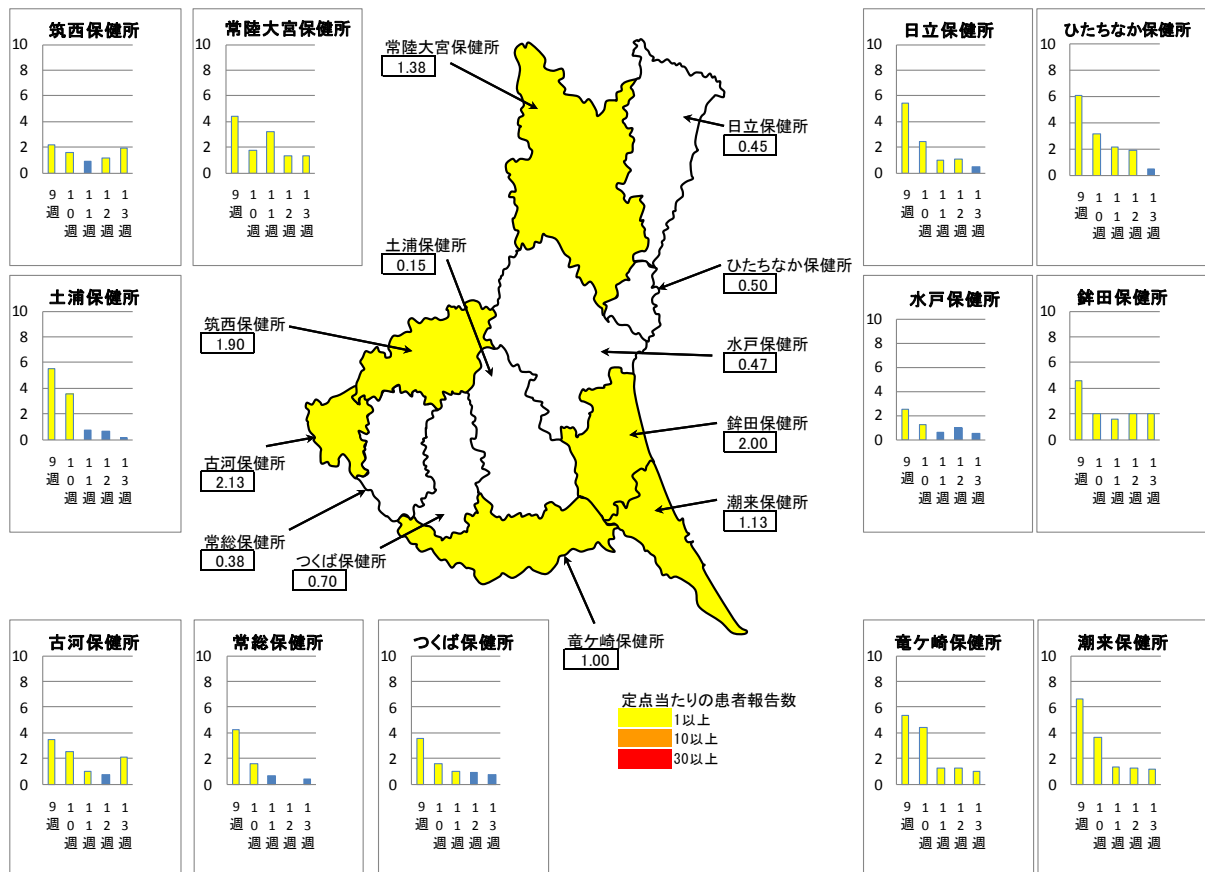
保健所	調査期間： H31. 3. 25～H31. 3. 31 (第13週)			調査期間： H31. 3. 18～H31. 3. 24 (第12週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	8	0.47	17	16	0.94
ひたちなか	8	4	0.50	8	15	1.88
常陸大宮	8	11	1.38	8	11	1.38
日立	11	5	0.45	11	12	1.09
鉾田	5	10	2.00	5	10	2.00
潮来	8	9	1.13	8	10	1.25
竜ヶ崎	14	14	1.00	14	18	1.29
土浦	13	2	0.15	13	8	0.62
つくば	10	7	0.70	10	9	0.90
筑西	10	19	1.90	10	12	1.20
常総	8	3	0.38	8	0	0.00
古河	8	17	2.13	8	6	0.75
県全体	120	109	0.91	120	127	1.06

・ 定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

※インフルエンザの定点 1 当たりの患者報告数 = $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数 (県内に120医療機関 [平成31年3月31日時点])}}$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2019年第13週（3月25日～3月31日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



●インフルエンザによる入院患者の概況

(1)茨城県における入院患者の届出数(期間:2018年36週～2019年13週)

年齢別 \ 期間	2/25～ 3/3 (9週)	3/4～ 3/10 (10週)	3/11～ 3/17 (11週)	3/18～ 3/24 (12週)	3/25～ 3/31 (13週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※1
入院患者数 ※1	10人	2人	2人	5人	4人		1人	4人	16人	516人	111人	13人		661人
年齢別 内訳	1歳未満		1人		1人					13人	1人	2人		16人
	1～4歳	3人		1人		1人				31人	12人	2人		45人
	5～9歳							1人	2人	19人	2人			24人
	10～14歳	1人								6人	2人			8人
	15～19歳							1人		3人				4人
	20～29歳								2人	5人	1人			8人
	30～39歳							1人		9人	4人			14人
	40～49歳									1人	21人	2人		24人
	50～59歳				1人	1人					29人	6人	2人	37人
	60～69歳							1人		2人	59人	14人		76人
	70～79歳	4人			1人				1人	6人	110人	27人	1人	145人
	80歳以上	2人	1人	1人	2人	2人				3人	211人	40人	6人	260人

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

(2)全国における入院患者の届出数(期間:2018年36週～2019年12週)

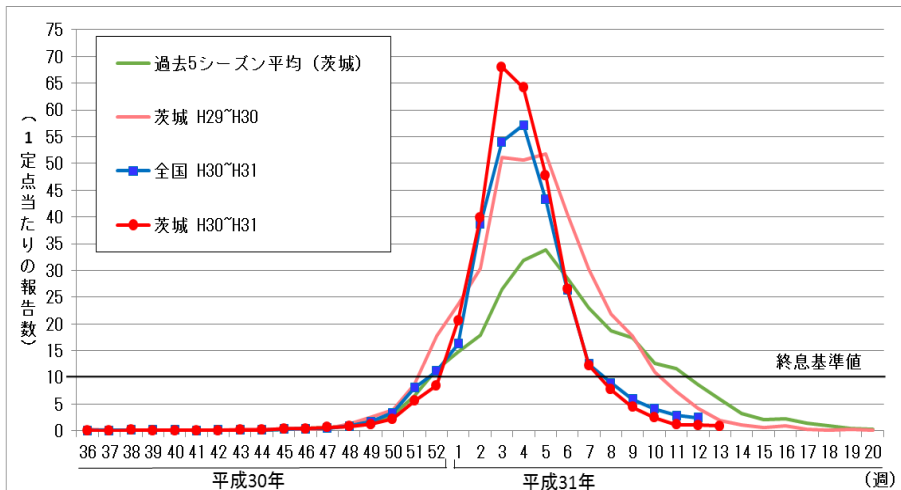
年齢別 \ 期間(報告週)	2019年 8週	2019年 9週	2019年 10週	2019年 11週	2019年 12週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※2
入院患者数 ※2	681人	473人	365人	278人	298人	60人	57人	178人	1,195人	13,399人	3,746人	941人		19,576人
年齢別 内訳	1歳未満	26人	14人	15人	7人	8人	5人	2人	7人	61人	543人	147人	30人	795人
	1～4歳	89人	52人	38人	38人	31人	14人	9人	27人	173人	1,531人	427人	107人	2,288人
	5～9歳	50人	36人	20人	18人	19人	14人	6人	22人	146人	939人	270人	57人	1,454人
	10～14歳	16人	14人	7人	10人	1人	2人	2人	7人	60人	349人	89人	18人	527人
	15～19歳	2人	6人	4人	3人			1人	4人	12人	91人	24人	7人	139人
	20～29歳	9人	5人	2人	2人	3人	3人	1人	5人	17人	154人	34人	7人	221人
	30～39歳	4人	5人	8人	1人	4人	3人	3人	5人	24人	209人	50人	13人	307人
	40～49歳	17人	11人	8人	5人	5人			5人	32人	323人	79人	18人	457人
	50～59歳	22人	15人	21人	7人	13人		2人	6人	44人	511人	124人	41人	728人
	60～69歳	59人	49人	34人	29人	19人	5人	7人	12人	123人	1,225人	313人	82人	1,767人
	70～79歳	125人	84人	56人	45人	47人	6人	14人	32人	192人	2,584人	700人	148人	3,676人
	80歳以上	262人	182人	152人	113人	148人	8人	10人	46人	311人	4,940人	1,489人	413人	7,217人

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

* 2018～2019シーズンは2018年36週(9/3～9/9)からスタートしています。

【参考資料】

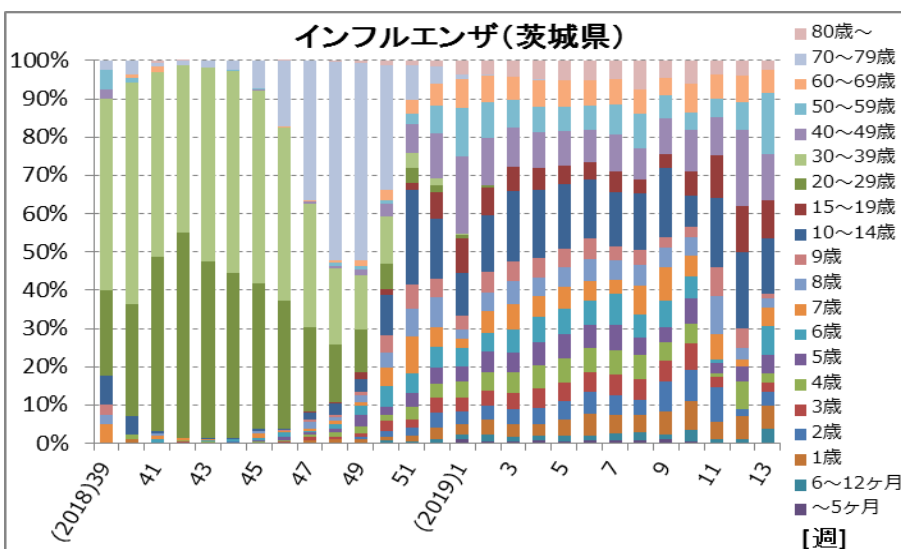
《過去5シーズンと今シーズンの比較》



今シーズンは、平成30年第49週に定点当たり報告数が1.21となり、流行入りとなりました。その後、平成31年第1週(20.65)に注意報が発令され、第2週(39.87)には警報が発令されました。ピーク時には68.05(第3週)となりましたが、第8週(7.77)には警報解除となりました。

昨シーズンおよび過去5シーズン平均と比べて大きな流行となりました。

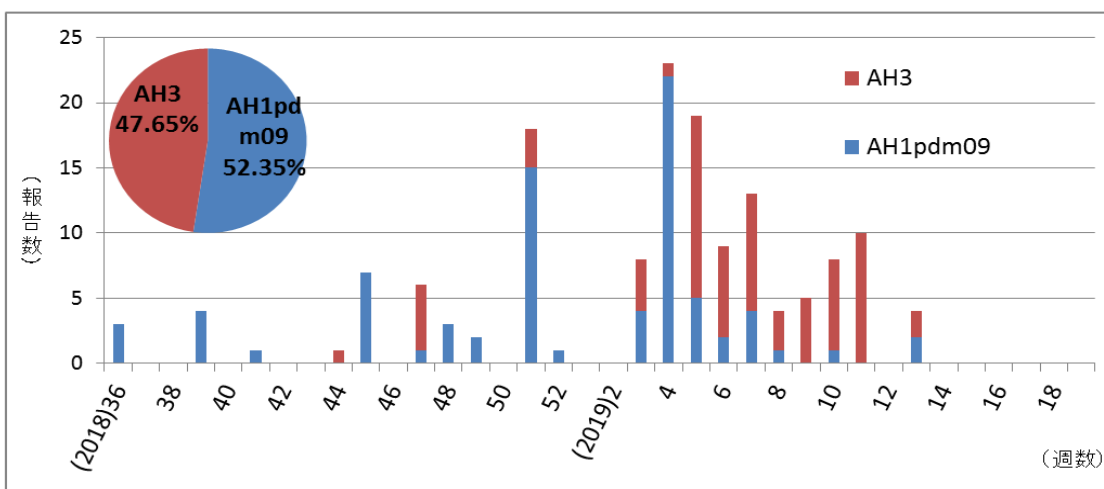
《週別年齢別報告割合》



今シーズンは、年齢別に見ると、流行入りまでは9割以上が成人でしたが、その後19歳以下が増加し、ピーク後は19歳以下が7割以上を占めました。 ※学級閉鎖・集団発生の情報は、「茨城県インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の措置について」を参照ください。

《病原体検出状況》

2019年4月4日現在



今シーズンは、AH1pdm09が52.35%、AH3(香港型)が47.65%検出されました。(昨シーズンはAH3(A香港型)が24.23%、AH1pdm09が29.38%、B型が45.88%、AH3及びB型検出が0.52%でした。)

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。

